



2020年度 後期

学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 さいたま看護学部

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】		3
2.	【演習】		4
3.	【実習】		5
4. 授業改善アンケート結果【講義—全体・科目別】			6
5. 教員からのコメント一覧【講義】			26
6. 授業改善アンケート結果【演習—全体・科目別】			29
7. 教員からのコメント一覧【演習】			32
8. 授業改善アンケート結果【実習—全体・科目別】			33
9. 教員からのコメント一覧【実習】			34

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	Teams/Zoom : 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa : 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス (または講義予定表) に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	Teams/Zoom : 授業の進行速度は適切だった。 Glexa : 授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	Teams/Zoom : 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa : 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は (5 : 9割以上、4 : 8~7割程度、3 : 6~5割程度、2 : 4割程度、1 : 3割以下) だった。	5(9割以上)、4(8~7割程度)、3(6~5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

全体集計結果

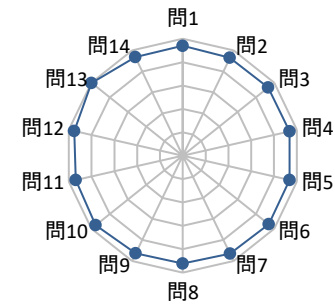
科目区分	講義	履修登録者数	1139	提出者数	182
科目数	20	未提出者数	957	提出率	16%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

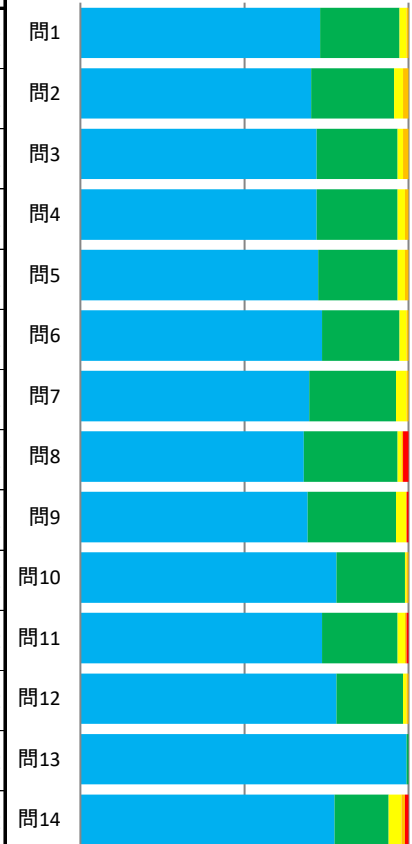
全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
			5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも いえない	2 そうは思 わない	1 全くそう 思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.70	133(73%)	44(24%)	4(2%)	1(1%)	0(0%)	0	182
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.64	128(70%)	46(25%)	5(3%)	3(2%)	0(0%)	0	182
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	131(72%)	45(25%)	3(2%)	3(2%)	0(0%)	0	182
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.68	131(72%)	45(25%)	4(2%)	2(1%)	0(0%)	0	182
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.68	132(73%)	44(24%)	4(2%)	2(1%)	0(0%)	0	182
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.70	134(74%)	43(24%)	4(2%)	1(1%)	0(0%)	0	182
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.65	127(70%)	48(26%)	6(3%)	1(1%)	0(0%)	0	182
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.61	124(68%)	52(29%)	2(1%)	1(1%)	3(2%)	0	182
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.64	126(69%)	49(27%)	6(3%)	0(0%)	1(1%)	0	182
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.76	142(78%)	38(21%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	182
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.69	134(74%)	42(23%)	4(2%)	1(1%)	1(1%)	0	182
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.76	142(78%)	37(20%)	2(1%)	1(1%)	0(0%)	0	182
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.99	181(99%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	182
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.68	141(77%)	30(16%)	7(4%)	2(1%)	2(1%)	0	182

■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2B0070	科目名	身体運動理論	担当教員	白井美穂	履修登録者数	65	提出者数	14
						未提出者数	51	提出率	22%

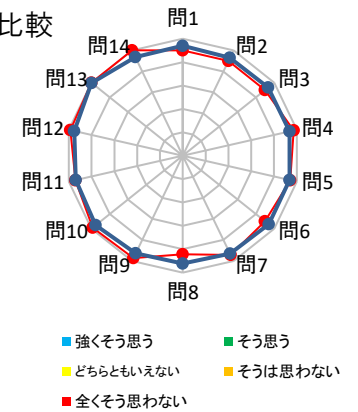
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

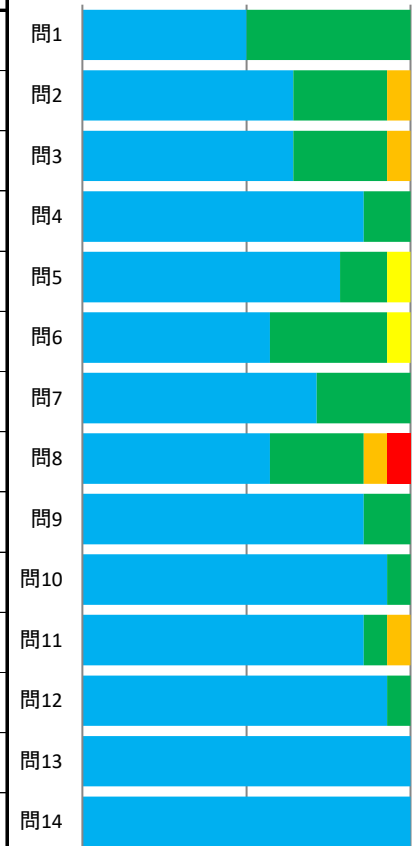
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.71
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.70	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.64	9(64%)	4(29%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.67	9(64%)	4(29%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.86	4.68	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.71	4.68	11(79%)	2(14%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.70	8(57%)	5(36%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.71	4.65	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.21	4.61	8(57%)	4(29%)	0(0%)	1(7%)	1(7%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.86	4.64	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.93	4.76	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.71	4.69	12(86%)	1(7%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.93	4.76	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2C0010	科目名	社会学概論	担当教員	鷹田佳典	履修登録者数	89	提出者数	10
						未提出者数	79	提出率	11%

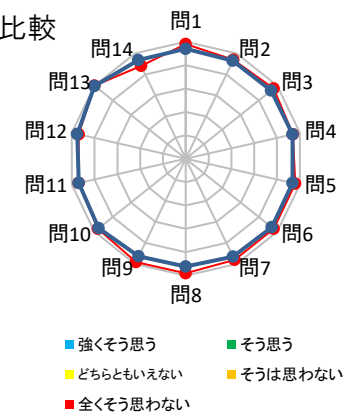
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

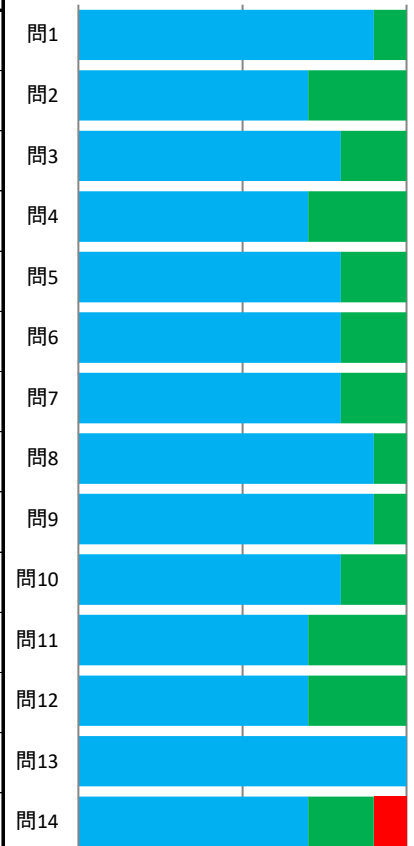
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.78
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.90	4.70	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.70	4.64	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.67	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.70	4.68	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.68	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.70	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.80	4.65	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.90	4.61	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.90	4.64	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.76	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.70	4.69	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.70	4.76	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.40	4.68	7(70%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	1(10%)	0	10



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2C0040	科目名	日本国憲法	担当教員	志田陽子	履修登録者数	68	提出者数	3
						未提出者数	65	提出率	4%

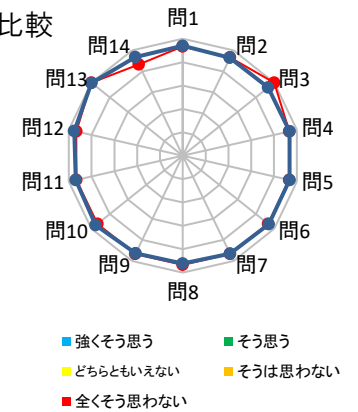
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

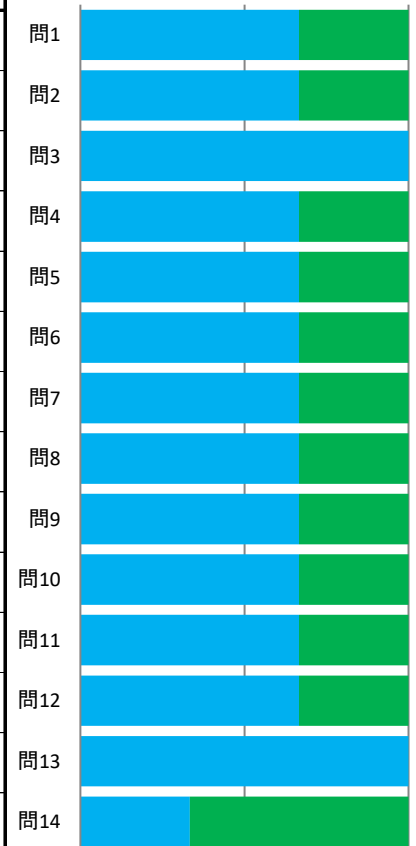
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.69
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.70	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.64	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.67	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.68	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.68	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.70	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.65	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.61	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.64	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.76	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.69	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.76	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.68	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2D0010	科目名	数学	担当教員	川崎洋平	履修登録者数	68	提出者数	4
						未提出者数	64	提出率	6%

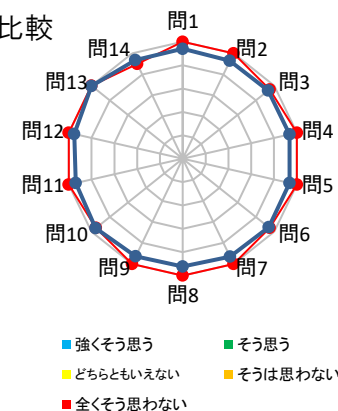
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

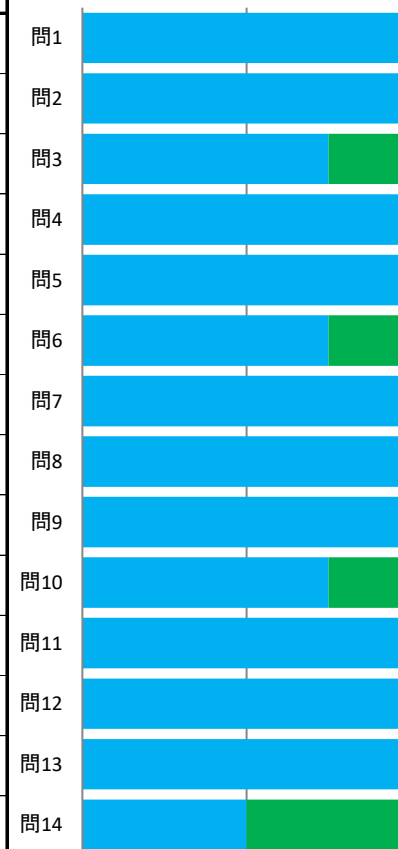
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.91
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.70	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.64	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.67	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.68	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.68	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.70	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.61	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.64	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.76	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.69	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.76	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.68	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2E0010	科目名	情報学概論	担当教員	岡田彩子	履修登録者数	77	提出者数	4
						未提出者数	73	提出率	5%

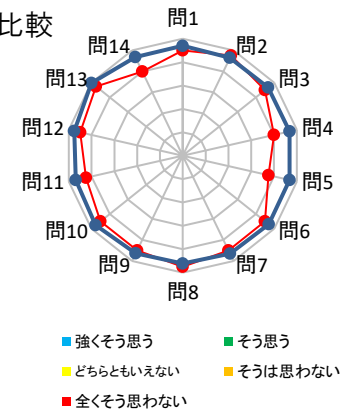
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

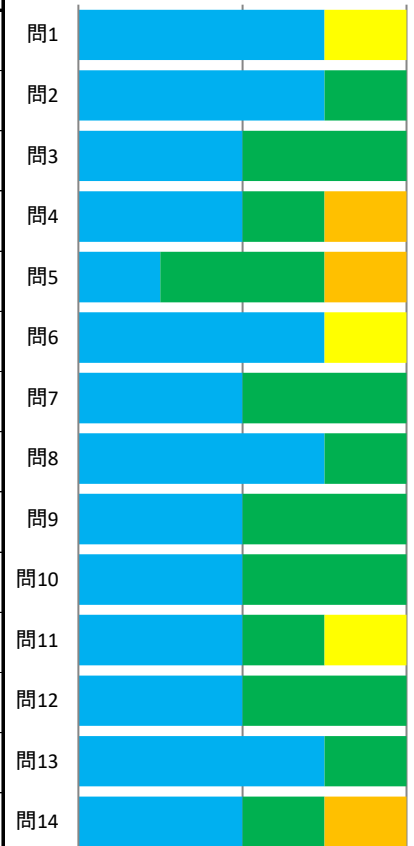
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.41
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.70	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.75	4.64	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.67	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.68	2(50%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.75	4.68	1(25%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.70	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.65	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.75	4.61	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.64	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.76	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.25	4.69	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.76	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.75	4.99	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.68	2(50%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2F0010	科目名	日本語の表現	担当教員	越後敬子	履修登録者数	82	提出者数	7
						未提出者数	75	提出率	9%

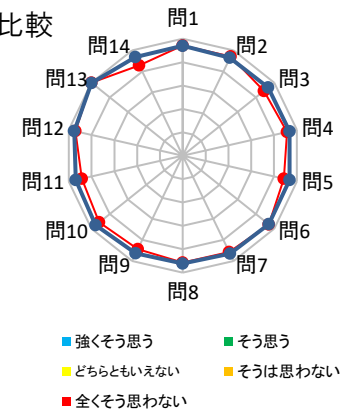
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

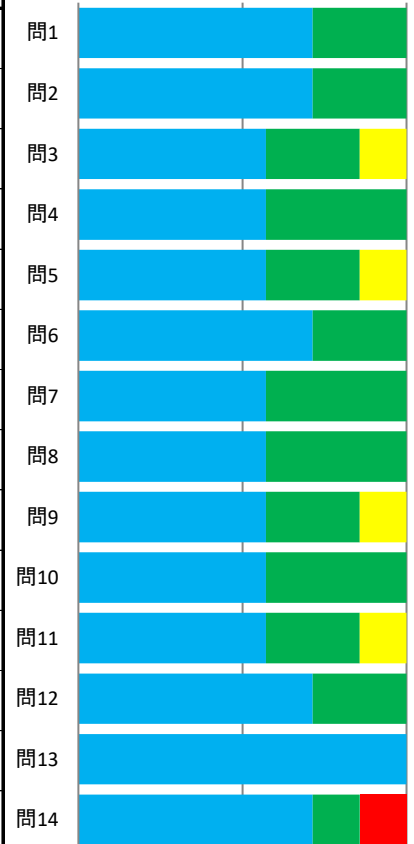
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.58
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.71	4.70	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71	4.64	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.43	4.67	4(57%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.57	4.68	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.43	4.68	4(57%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.71	4.70	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.57	4.65	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.57	4.61	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.43	4.64	4(57%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.57	4.76	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.43	4.69	4(57%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.71	4.76	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.29	4.68	5(71%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	1(14%)	0	7



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2F0031	科目名	英語RWⅡ	担当教員	遠藤花子	履修登録者数	89	提出者数	5
						未提出者数	84	提出率	6%

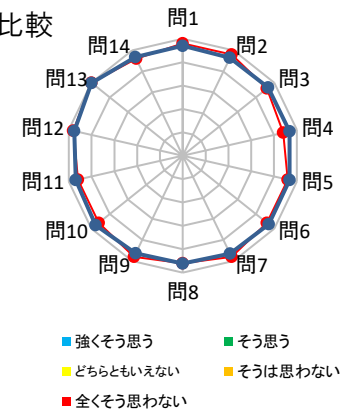
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

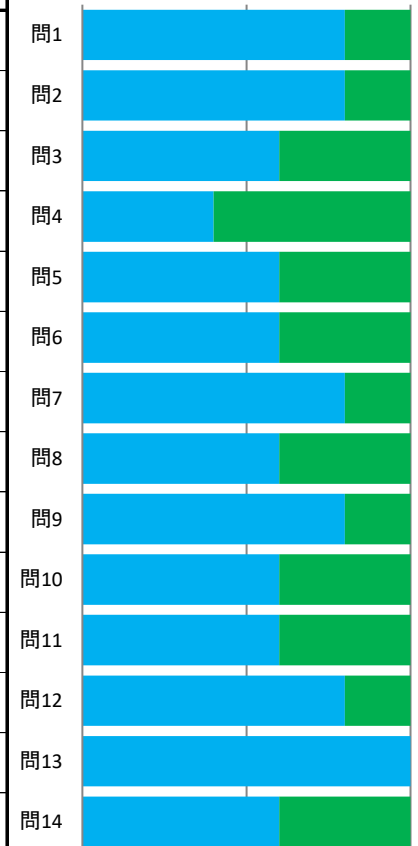
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.69
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.70	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.64	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.60	4.67	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.40	4.68	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.60	4.68	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.60	4.70	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.80	4.65	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.61	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.80	4.64	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.60	4.76	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.60	4.69	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	4.76	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.68	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2F0032	科目名	英語RWⅡ	担当教員	遠藤花子	履修登録者数	89	提出者数	4
						未提出者数	85	提出率	4%

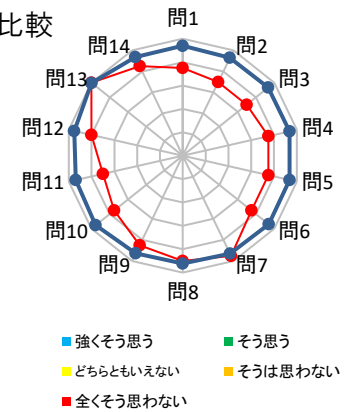
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

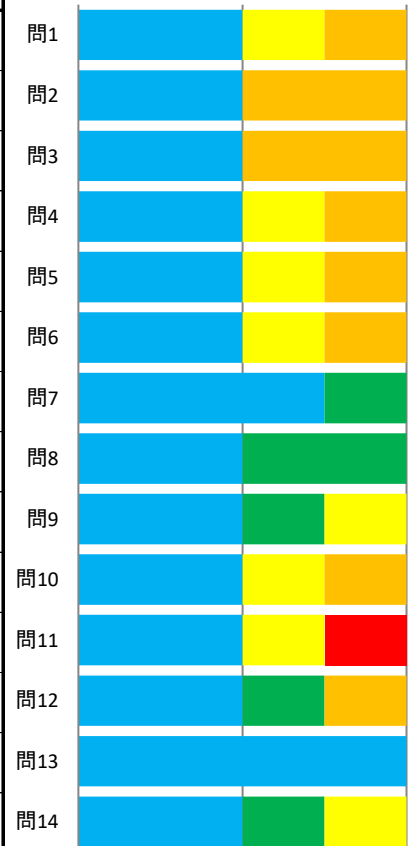
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.75	4.70	2(50%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.64	2(50%)	0(0%)	0(0%)	2(50%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.50	4.67	2(50%)	0(0%)	0(0%)	2(50%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.75	4.68	2(50%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.75	4.68	2(50%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.75	4.70	2(50%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.75	4.65	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.61	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.64	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.75	4.76	2(50%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.50	4.69	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.76	2(50%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.25	4.68	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2F0080	科目名	中国語Ⅱ	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	44	提出者数	23
						未提出者数	21	提出率	52%

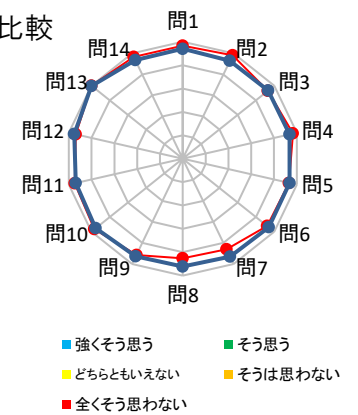
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

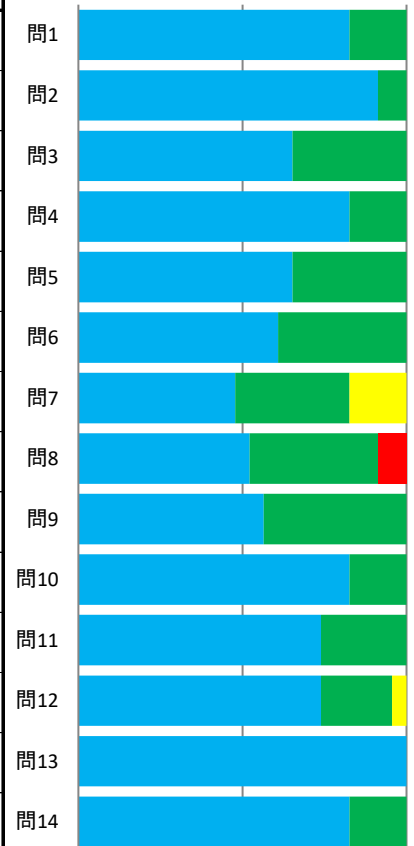
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.69
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.70	19(83%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.91	4.64	21(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.65	4.67	15(65%)	8(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.83	4.68	19(83%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.65	4.68	15(65%)	8(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.61	4.70	14(61%)	9(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.30	4.65	11(48%)	8(35%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0	23
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.26	4.61	12(52%)	9(39%)	0(0%)	0(0%)	2(9%)	0	23
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.57	4.64	13(57%)	10(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.83	4.76	19(83%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.74	4.69	17(74%)	6(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.70	4.76	17(74%)	5(22%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	23(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.83	4.68	19(83%)	4(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2F0100	科目名	韓国語Ⅱ	担当教員	高昌弘	履修登録者数	44	提出者数	9
						未提出者数	35	提出率	20%

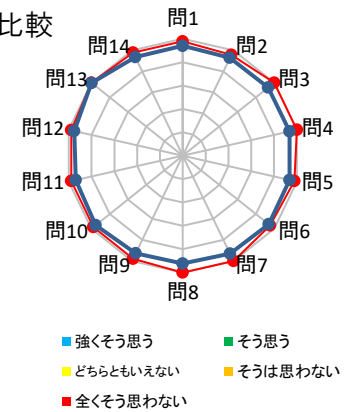
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

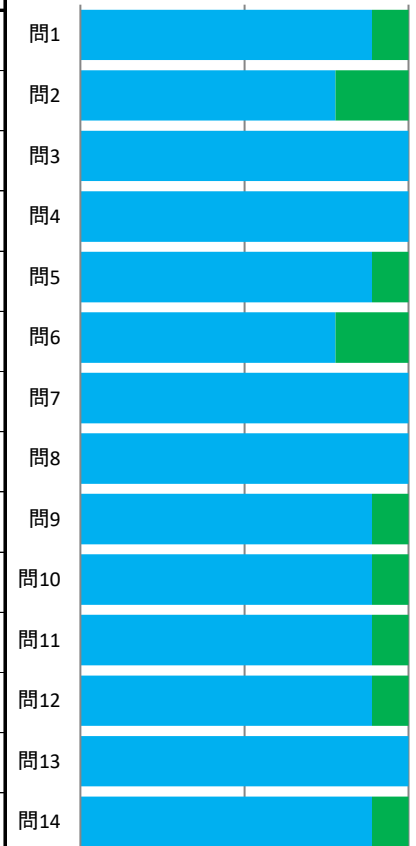
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.91
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.89	4.70	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.78	4.64	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.67	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.68	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.89	4.68	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.78	4.70	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.61	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.89	4.64	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.89	4.76	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.89	4.69	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.89	4.76	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.89	4.68	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2G0022	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	鷹田佳典	履修登録者数	12	提出者数	1
						未提出者数	11	提出率	8%

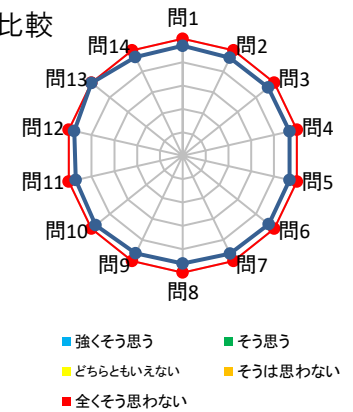
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	5.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.70	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.64	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.67	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.68	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.68	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.70	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.61	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.64	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.76	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.69	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.76	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1

問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
問7	
問8	
問9	
問10	
問11	
問12	
問13	
問14	

【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2G0023	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	白井美穂	履修登録者数	12	提出者数	6
						未提出者数	6	提出率	50%

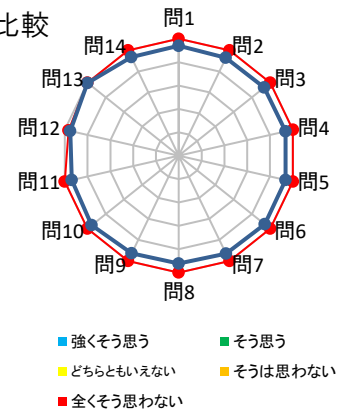
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

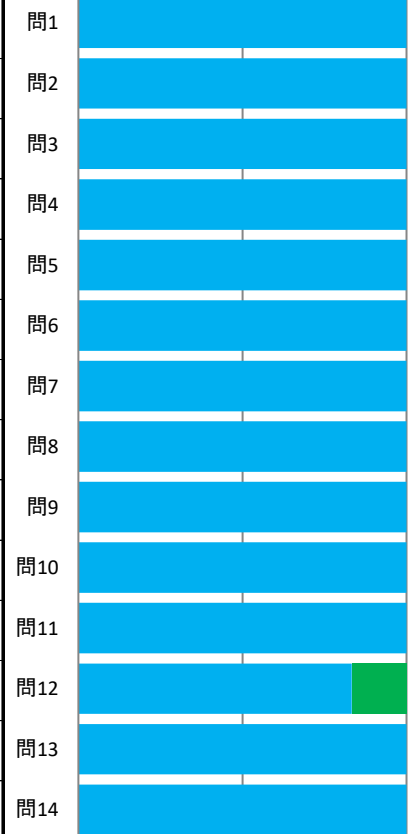
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.99
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.70	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.64	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.67	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.68	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.68	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.70	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.61	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.64	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.76	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.69	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83	4.76	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2G0024	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	角田敦彦	履修登録者数	12	提出者数	5
						未提出者数	7	提出率	42%

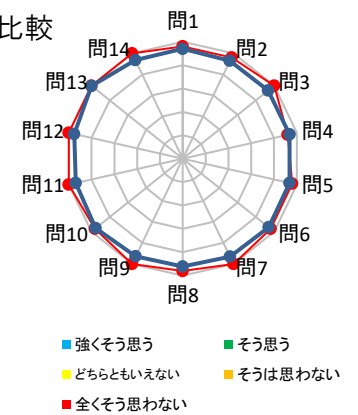
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

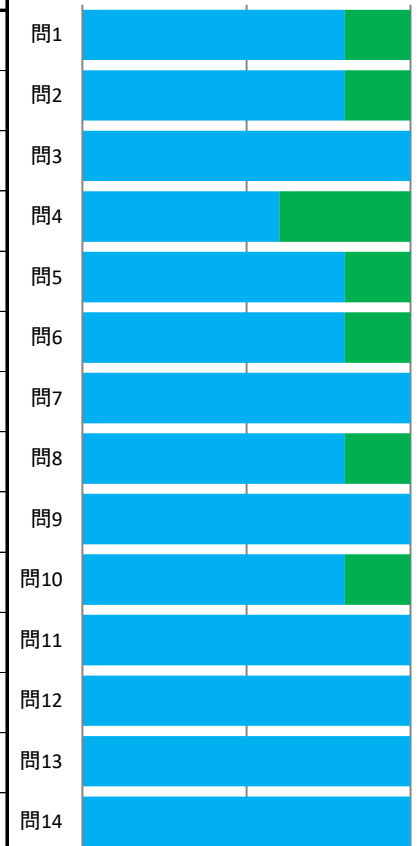
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.89
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.70	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.64	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.67	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.68	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.68	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.70	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.61	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.64	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.76	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.69	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.76	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2G0025	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	渋谷真樹	履修登録者数	12	提出者数	11
						未提出者数	1	提出率	92%

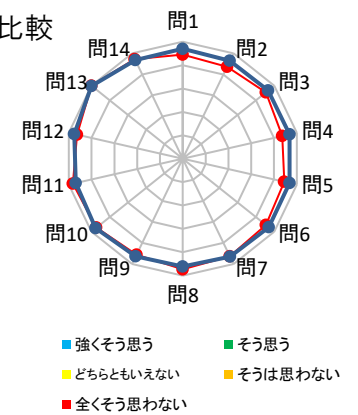
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

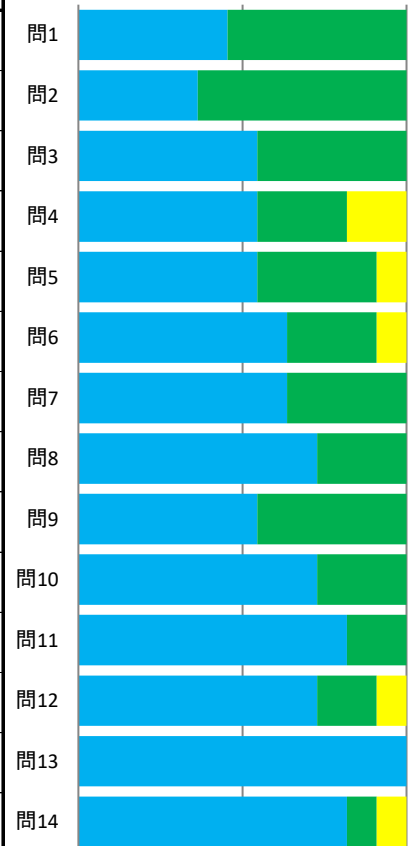
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.61
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.45	4.70	5(45%)	6(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.36	4.64	4(36%)	7(64%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.55	4.67	6(55%)	5(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.36	4.68	6(55%)	3(27%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.45	4.68	6(55%)	4(36%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.55	4.70	7(64%)	3(27%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.64	4.65	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.73	4.61	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.55	4.64	6(55%)	5(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.73	4.76	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.82	4.69	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64	4.76	8(73%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.73	4.68	9(82%)	1(9%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2G0026	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	逸見功	履修登録者数	8	提出者数	8
						未提出者数	0	提出率	100%

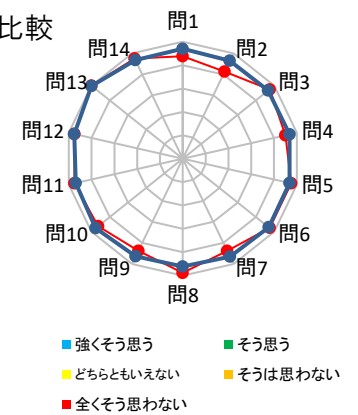
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

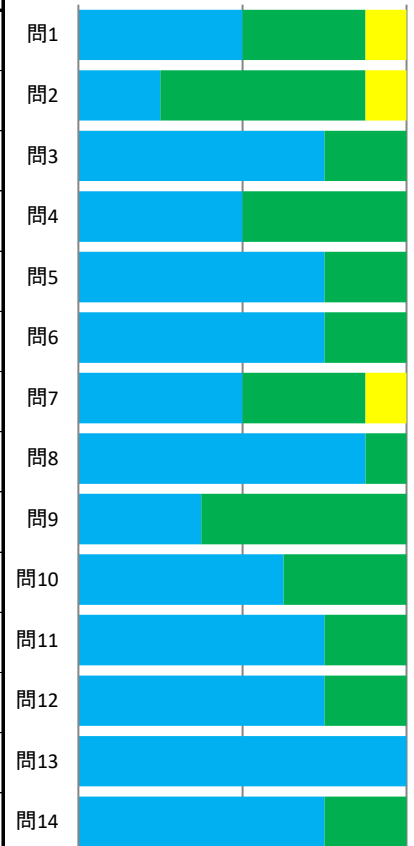
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.63
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.70	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.13	4.64	2(25%)	5(63%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.67	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.68	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.75	4.68	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.70	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.38	4.65	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.88	4.61	7(88%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.38	4.64	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.63	4.76	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.75	4.69	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.75	4.76	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.75	4.68	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2G0027	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	宮崎正峰	履修登録者数	12	提出者数	3
						未提出者数	9	提出率	25%

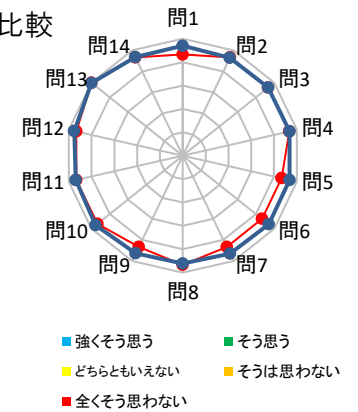
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

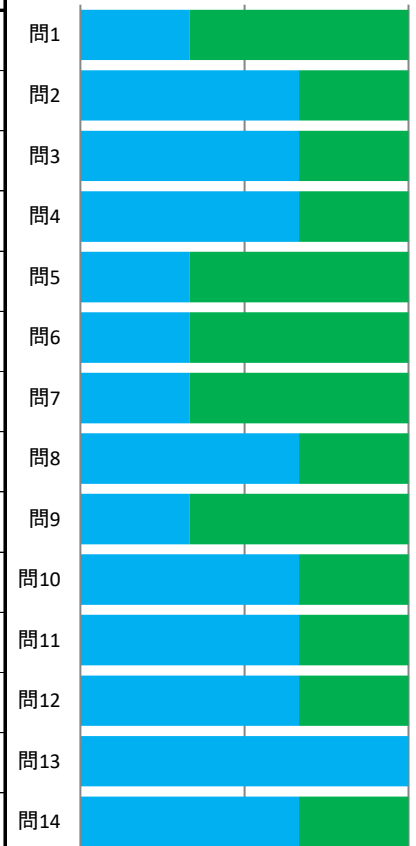
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.57
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.70	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.64	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.67	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.68	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.33	4.68	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.70	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.33	4.65	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.61	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.64	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.76	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.69	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.76	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.68	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2H0030	科目名	人体の構造と機能Ⅲ(解剖生理学・生化学③および微生物学)	担当教員	白井美穂	履修登録者数	89	提出者数	5
						未提出者数	84	提出率	6%

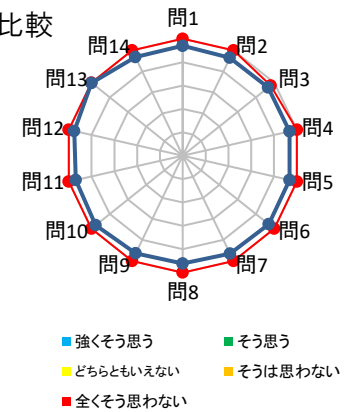
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

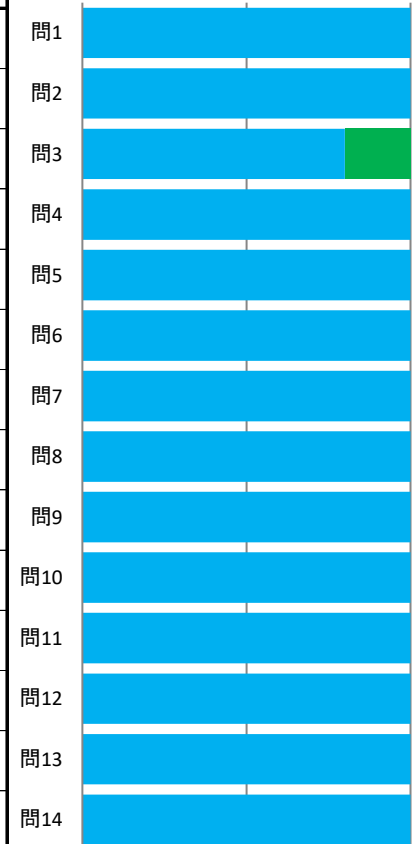
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.99
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.70	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.64	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.67	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.68	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.68	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.70	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.61	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.64	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.76	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.69	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.76	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2H0040	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ(病理学総論、疾病論:消化器、内分泌・代謝)	担当教員	白井美穂	履修登録者数	89	提出者数	4
						未提出者数	85	提出率	4%

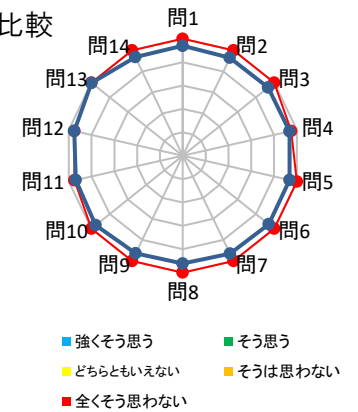
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

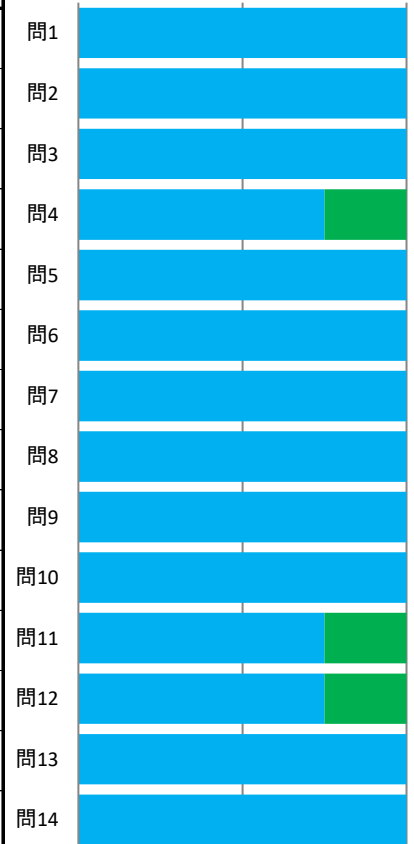
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.95
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.70	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.64	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.67	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.75	4.68	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.68	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.70	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.61	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.64	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.76	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.75	4.69	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.75	4.76	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2K0020	科目名	看護援助論Ⅱ(生命の維持)	担当教員	仁昌寺貴子	履修登録者数	89	提出者数	52
						未提出者数	37	提出率	58%

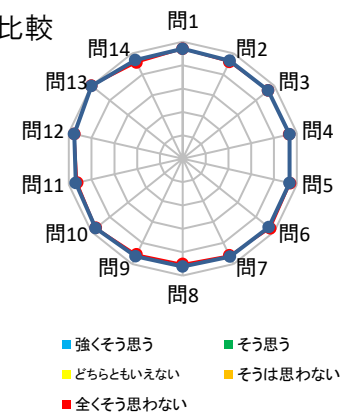
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

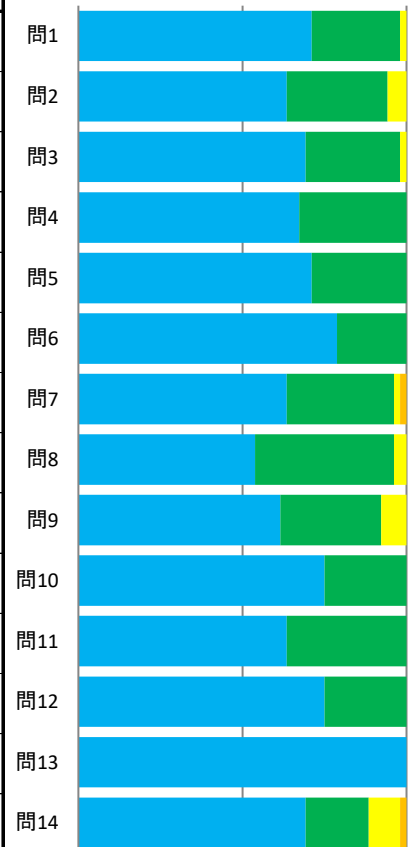
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.67
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.69	4.70	37(71%)	14(27%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	52
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.58	4.64	33(63%)	16(31%)	3(6%)	0(0%)	0(0%)	0	52
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.67	36(69%)	15(29%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	52
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.68	35(67%)	17(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.71	4.68	37(71%)	15(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.79	4.70	41(79%)	11(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.58	4.65	33(63%)	17(33%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	52
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.61	28(54%)	22(42%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	52
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.54	4.64	32(62%)	16(31%)	4(8%)	0(0%)	0(0%)	0	52
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.76	39(75%)	13(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.63	4.69	33(63%)	19(37%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.75	4.76	39(75%)	13(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	52(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	52
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.56	4.68	36(69%)	10(19%)	5(10%)	1(2%)	0(0%)	0	52



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	2L0040	科目名	コミュニティーケアⅠ(地域看護学)	担当教員	成木弘子	履修登録者数	89	提出者数	4
						未提出者数	85	提出率	4%

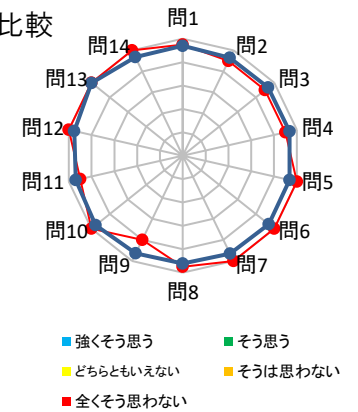
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

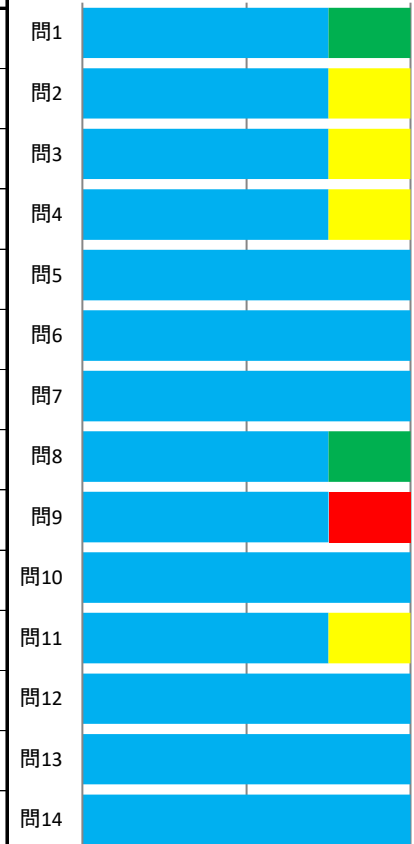
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.75
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.70	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.64	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.67	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.68	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.68	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.70	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.65	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.75	4.61	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.64	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.76	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.69	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.76	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.99	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.68	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B001	2B0070	身体運動理論	白井美穂	学生の皆様アンケートの回答およびコメントをありがとうございます。当初の予定とは違い、集中講義となったため、シラバスと違う部分があり、申し訳ございませんでした。皆様のご意見から、「具体的に自分がどのような運動をすればよいか考える良い機会となった」「運動の動作について詳しく知れた」「自分の健康と運動について考えるきっかけになった」など、健康と運動について自分と向き合う時間が取れ、運動についての詳細も理解してただけ良かったと思います。今後はシラバスの内容を検討し、皆さんに引き続き健康と運動について理論的に具体的に考え、自分と向き合いながら理解してもらえらる授業にしていきたいと思います。
B002	2C0010	社会学概論	鷹田佳典	2020年度はZoomによる同時双方向型の授業を実施しました。いただいたコメントにもあったように、チャット機能を使ったことで、授業中の発言が例年よりも多かったように思います。2021年度はどのような授業形態になるかわかりませんが、発言が行いやすくなるような工夫を行っていききたい思います。
B003	2C0040	日本国憲法	志田陽子	コロナ禍の中でのオンライン授業となりましたが、学生のみなさんがとてもよくついてきてくれました。私の授業は、90分のうちの前半45分をZoomでのリアルタイム授業とし、残りの時間を収録済み解説動画を受講していただいたり、資料提供と小レポート課題をセットにした能動的学習の時間とする、オンデマンド授業としました。Zoom授業への参加率と、小課題の提出率が大変高く、みなさん誠実な取り組みをしてくださいました。
B004	2D0010	数学	川崎洋平	今後も丁寧な授業を行いたいと思います。
B005	2E0010	情報学概論	岡田彩子	以下の2つの設問：設問4.授業の内容のわかりやすさ、設問5. 授業の内容は興のあるものだったについて、工夫・改善していきたいと思います。
B006	2F0010	日本語の表現	越後敬子	アンケート回答数が少なかった。遠隔授業の中でも回答してもらえるよう、アナウンスの方法に工夫が必要だったと思う。昨年は教室での授業以上に学生から質問することが難しかったと思う。画面越しで質問の有無を尋ねたり、メールでの問い合わせを呼びかけたが、なかなか声をあげにくかったのではないかな。今後のためにも、遠隔授業でのコミュニケーションについて考えたい。
B007	2F0031	英語 RW II	遠藤花子	アンケートに答えて下さった方、ありがとうございます。音声がかえにくかったようで、（大学のパソコンを使っていたのですが）不具合がありましたこと、お詫びいたします。今後、改善していければと思います。
B008	2F0032	英語 RW II	遠藤花子	アンケートに答えて下さった4名の方、ありがとうございます。音声やパワーポイントなど、今後、改善していければと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B009	2F0080	中国語Ⅱ	神谷 智幸	本授業では、受講生44名中23名（52％）の提出がありました。提出率が半数程度ですので頂いたご意見がすべてであるとは言えないのですが、以下頂いたコメントに回答いたします。 全体平均が大変高いということもありますが、14項目中7項目が全体平均を下回っていました。とくに、「Zoom：授業は正規の時間に始まり、終わった」「シラバスに沿った授業が行われていた」の2項目は、評価が高くありませんでした。頂いた改善点でも「（Zoomの）待ち時間が長かった」という個別のコメントを頂きました。一方で、Zoomにおける個別の発音チェックは好評でもありました。44名という語学授業にとって、かなり多い人数の一人ひとりとコミュニケーションを取りつつ、時間の面での効率を上げる方法を検討したいと思います（個人的には受講後登校・大学・自宅と分けた後は、みなさんのご協力もあり、無駄な待ち時間はだいぶ減ったと思うのですが）。また、直接コメントはありませんでしたが、専門科目に比べ、「興味」や「価値」が低かったという集計結果がありました。「興味」や「価値」を感じてもらえるよう工夫したいと思います。 後期の授業においても、私は受講生に不安を与えないということと、全員合格まで丁寧にサポートするという目標を実施いたしました。発音チェック以外に、良かった点として、「学生の意見を聞いてくれた」「楽しく学べた」「毎回授業前に授業内容のメールが来て受けやすかった」「会話表現を学べた」（一部文言は改変）というコメントを頂きました。授業により効果をもたらした取り組みは、継続しつつ改善したいと思います。 昨年度は、全面オンライン授業というこれまでに一度も無い授業形態であり、中国語という外国語をオンラインでどこまできちんとお教えできるかは未知数でした。しかし、前期に引き続き受講生のみなさんが真剣に取り組んでくださったため、結果としては対面に劣らぬ（部分的には対面授業以上の）成果があげられたと思います。後期は2回対面授業ができ、実際にみなさんの定着度の確認を直接でき、良かったです。初のオンライン授業が無事完了したのは皆様のお陰です。心よりお礼を申し上げます。
B010	2F0100	韓国語Ⅱ	高昌弘	「問15 この授業で良いと思った点があれば聞かせてください」・楽しみながら韓国語を学ぶことができた。・韓国語の理解がさらに深まり、楽しかったです。・とても楽しかったです。・授業時間外でやることが少なくてよかったこと。・わかりやすく楽しい。（高）：春学期はzoomでの遠隔授業でしたが、秋学期は実際に学生の皆さんに会って対面での授業ができ、とても良かったです。授業では語学のことだけではなく、韓国の文化など、韓国について話をさせていただいたのですが、皆さんの反応も良く、興味深く聞いてくれた学生が多かったのでも嬉しかったです。毎回行った小テストの成績もほとんど良く、学生が授業に出るというのは当然のことだと思いますが、ほとんどの学生が休まずに毎回ちゃんと授業を受けていて、成績を付ける時にほぼ全員が「S」で、成績が良すぎてびっくりしました。他の大学でも教えているのですが、本当に看護大学は格が違いますね。素晴らしいです。全く韓国語がわからなかった皆さんがすらすら韓国語が読めるようになった姿を見て教え甲斐を感じたというか非常に嬉しかったです。残念ながら韓国語?・?の上の授業はありませんが、せっかく1年間頑張って韓国語を勉強したのでこれからもK-POPや韓国ドラマなど自分の興味のあるところを通じて韓国語の勉強を続けてほしいです。カムサハムニダ〜!
B012	2G0022	基礎ゼミⅡ	鷹田佳典	2020年度はZoomを用いた遠隔授業となりましたが、ディスカッションでは、ホワイトボードをうまく活用するなどの工夫をすることで、活発な意見交換ができたように思います。
B013	2G0023	基礎ゼミⅡ	白井美穂	学生の皆様評価、コメントをありがとうございます。「自分が主体に学べて良かったです」「他の学生から学びを得ることが出来た」など、自主的に自ら学ぶことが出来ていたようで素晴らしいです。また、レポートに関して、個別指導の時間を取ったことが良かったようですので、引き続き個別指導を取り入れて行きたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B014	2G0024	基礎ゼミⅡ	角田敦彦	本来、対面で実施するゼミを全面的にリモートで行うという、科目担当者にとっても初の展開となりました。本ゼミでは、学生の主体的な学びを中心に、それぞれの学生が関心あるテーマについて考え、伝え、ディスカッションすることを重視しました。そういった展開上、リモートは非常に不便な環境でありましたが、学生の皆さんはそれを克服するだけでなく議論を進展させることができ、教員にとっても学生の皆さんから学ぶことが多かったです。自分自身でテーマを見つけることは、今後の研究活動においても必要なスキルだと考えています。今回のゼミがそのような学びの場となっていれば幸いです。
B015	2G0025	基礎ゼミⅡ	渋谷真樹	一人一人発言できる機会が多かったことや、意見が肯定的に受け止められたこと、質問に丁寧に対応していたことを評価してもらい、うれしいです。一方、「より良くするためのダメ出しももう少し多くてもいいかもしれない」という意見がありましたので、受講生の考えや努力を受け止めつつも、より建設的なアドバイスができるように努めたいと思います。
B016	2G0026	基礎ゼミⅡ	逸見功	論理的思考を行い、根拠に基づいた意見を人前で発表できるようになる、というゼミの目標を達成する手助けができたようで、うれしく思います。引き続き、ゼミで学んだことを活かしてください。学生の発表の一部で「資料の読み聞かせになってしまうことがあった」点については、自分の言葉で発表するように指導したいと思います。
B017	2G0027	基礎ゼミⅡ	宮崎正峰	みなさんとのゼミはZoomですべて進んだことは残念です。ぜひ、対面でおこないたかったです。でも不満なども一切言わずに参加してくれたことに感謝しています。また、ZoomではカメラをONにもらい、実際にみなさんとの時間を共有できたことは先生にとっても貴重な体験でした。ありがとうございます。
B019	2H0030	人体の構造と機能Ⅲ（解剖生理学・生化学③および微生物学）	白井美穂	学生の皆様アンケートの回答をありがとうございます。大変良い評価を頂きました。今後も引き続きこのような授業展開ができるようにしたいと思います。
B020	2H0040	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ（病理学総論、疾病論：消化器、内分泌・代謝）	白井美穂	学生の皆様アンケート回答・コメントをありがとうございます。遠隔授業ではありましたが、各先生方にリアクションペーパーを通じて質問できたことが良かったとコメント頂きました。実際に各先生方も丁寧にコメントに返信していただけたので、それが良かったのだと思います。今年度も引き続き、リアクションペーパーを用いて学生の皆さんの質問などに丁寧に答えられるようなサポートをしていきたいと思っています。
B023	2K0020	看護援助論Ⅱ（生命の維持）	仁昌寺貴子	授業評価アンケートでは、ご協力ありがとうございました。この授業では、グループワークを多く取り入れましたが、ワーク時のみなさんの感染予防対策への協力があったからこそ実現できたと思っています。この授業で良いと思った点については、「色々な人の意見が聞けた」「グループワークをとおして、具体的に詳しく考えることが少しできるようになった」などのコメントがありました。意見を共有し視野が広がった様子や、ディスカッションをとおして、より考えを深化させることができていたことが伝わってきました。改善点としては、グループワークの回数を多く取り入れる場合は、色々な学生の考えに触れられるように、時々グループ編成を行い、また、話し合う時間に余裕が持てるように授業を計画したいと思います。
B024	2L0040	コミュニティケアⅠ（地域看護学）	成木弘子	受講生89名中、回答者4名（提出率4%）なのでコメントできかねます。

全体集計結果

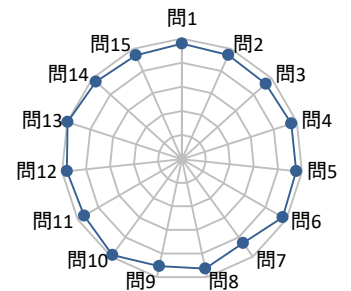
科目区分	演習	履修登録者数	256	提出者数	176
科目数	3	未提出者数	80	提出率	69%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

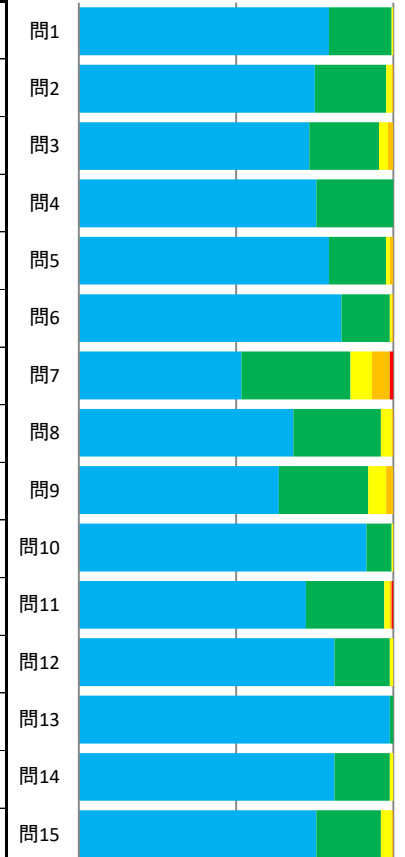
全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
			5	4	3	2	1	0		
			強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.79	140(80%)	35(20%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	176
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.72	132(75%)	40(23%)	3(2%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	176
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.67	129(73%)	39(22%)	5(3%)	3(2%)	0(0%)	0(0%)	0	176
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.76	133(76%)	43(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	176
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.76	140(80%)	32(18%)	2(1%)	2(1%)	0(0%)	-	0	176
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.82	147(84%)	27(15%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	176
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.30	91(52%)	61(35%)	12(7%)	10(6%)	2(1%)	0(0%)	0	176
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.64	120(68%)	49(28%)	6(3%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	176
9	演習の時間配分は適切だった。	4.53	112(64%)	50(28%)	10(6%)	4(2%)	0(0%)	0(0%)	0	176
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.91	161(91%)	14(8%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	176
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.68	127(72%)	44(25%)	3(2%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	0	176
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	143(81%)	31(18%)	2(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	176
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.99	174(99%)	2(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	176
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.80	143(81%)	31(18%)	2(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	176
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.71	133(76%)	36(20%)	6(3%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	176

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

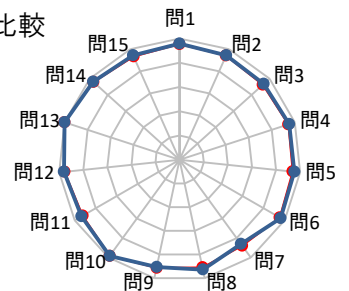
科目コード	2J0020	科目名	看護技術論Ⅱ(フィジカルアセスメント①)	担当教員	中村 滋子	履修登録者数	89	提出者数	74
						未提出者数	15	提出率	83%

* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

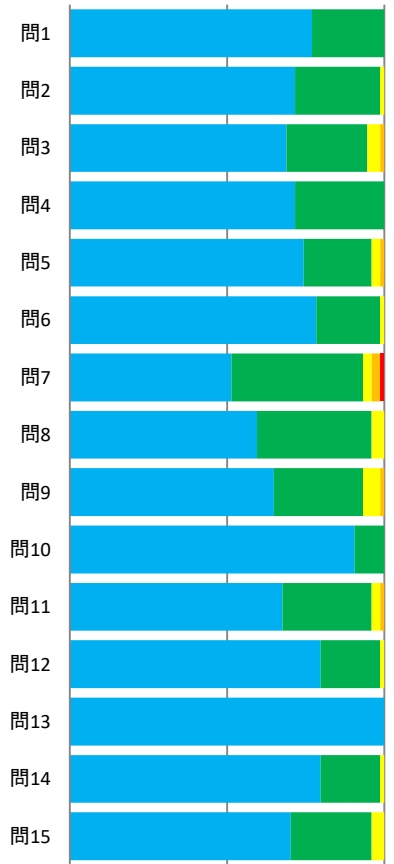
赤色: 科目平均
青色: 全体平均



設問平均	4.70
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.77	4.79	57(77%)	17(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.70	4.72	53(72%)	20(27%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	74
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.62	4.67	51(69%)	19(26%)	3(4%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	74
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.72	4.76	53(72%)	21(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.69	4.76	55(74%)	16(22%)	2(3%)	1(1%)	0(0%)	-	0	74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.77	4.82	58(78%)	15(20%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	74
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.39	4.30	38(51%)	31(42%)	2(3%)	2(3%)	1(1%)	0(0%)	0	74
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.55	4.64	44(59%)	27(36%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	74
9	演習の時間配分は適切だった。	4.57	4.53	48(65%)	21(28%)	4(5%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	74
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.91	4.91	67(91%)	7(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	74
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.62	4.68	50(68%)	21(28%)	2(3%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	74
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.78	4.80	59(80%)	14(19%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	74
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5.00	4.99	74(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	74
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.78	4.80	59(80%)	14(19%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.66	4.71	52(70%)	19(26%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	74

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

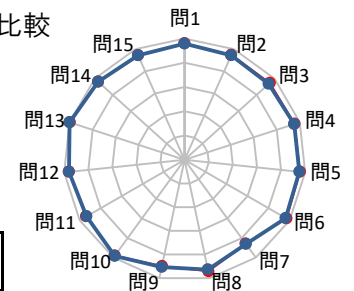
科目コード	2J0050	科目名	看護技術論Ⅲ(基礎看護技術②)	担当教員	殿城友紀	履修登録者数	89	提出者数	84
						未提出者数	5	提出率	94%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

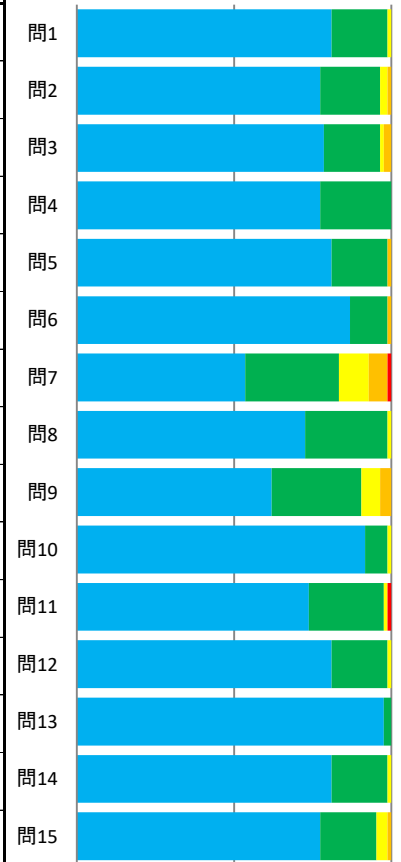
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.73
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.79	68(81%)	15(18%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	84
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.73	4.72	65(77%)	16(19%)	2(2%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	84
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.73	4.67	66(79%)	15(18%)	1(1%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0	84
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.77	4.76	65(77%)	19(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	84
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.79	4.76	68(81%)	15(18%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	-	0	84
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.85	4.82	73(87%)	10(12%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	84
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.29	4.30	45(54%)	25(30%)	8(10%)	5(6%)	1(1%)	0(0%)	0	84
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.71	4.64	61(73%)	22(26%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	84
9	演習の時間配分は適切だった。	4.49	4.53	52(62%)	24(29%)	5(6%)	3(4%)	0(0%)	0(0%)	0	84
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.90	4.91	77(92%)	6(7%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	84
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.69	4.68	62(74%)	20(24%)	1(1%)	0(0%)	1(1%)	0(0%)	0	84
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	4.80	68(81%)	15(18%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	84
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.98	4.99	82(98%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	84
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.80	4.80	68(81%)	15(18%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	-	0	84
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.71	4.71	65(77%)	15(18%)	3(4%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	0	84

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

科目コード	2P0040	科目名	災害看護活動論 I	担当教員	織方愛	履修登録者数	78	提出者数	18
						未提出者数	60	提出率	23%

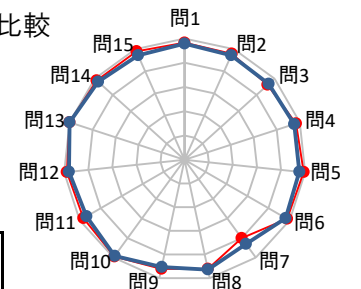
* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

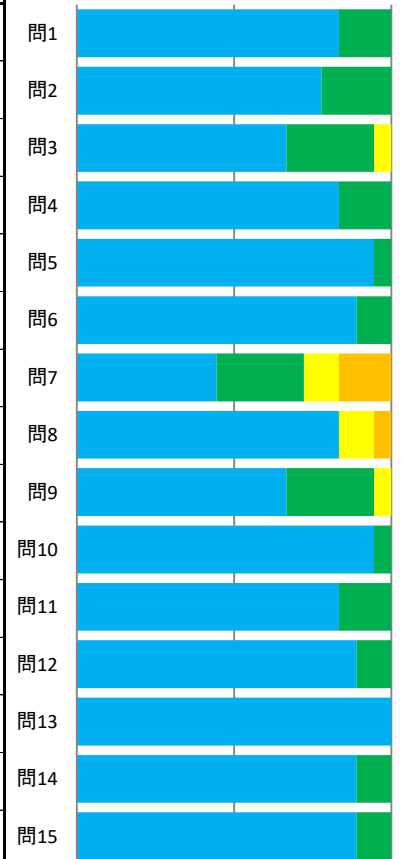
赤色: 科目平均
青色: 全体平均

設問平均	4.77
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.79	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	18
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.78	4.72	14(78%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.61	4.67	12(67%)	5(28%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.83	4.76	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.94	4.76	17(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	18
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.89	4.82	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.00	4.30	8(44%)	5(28%)	2(11%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.61	4.64	15(83%)	0(0%)	2(11%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	演習の時間配分は適切だった。	4.61	4.53	12(67%)	5(28%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.94	4.91	17(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	18
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.83	4.68	15(83%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.89	4.80	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	18
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5.00	4.99	18(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	18
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.89	4.80	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	18
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.89	4.71	16(89%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B021	2J0020	看護技術論Ⅱ（フィジカルアセスメント①）	中村 滋子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。今後も、分かりやすくかつ楽しく学べるようにデモンストレーションを展開していきたいと思います。また質問しやすい教員配置にも留意したいと思います。この科目は自分の身体を使った演習内容が多いため、演習方法についてのご意見をいただきました。個別に相談できるように配慮したいと思います。今年度、Covid-19の影響でオフィスアワーの時間が十分に確保できませんでした。学びの機会を確保できる工夫について、今後も検討していきたいと思います。
B022	2J0050	看護技術論Ⅲ（基礎看護技術②）	殿城 友紀	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。今後も、分かりやすいデモンストレーション、丁寧な実技指導、質問しやすい教員配置と雰囲気大切に演習を展開していきたいと思います。時間配分に留意し演習時間が長くとれるよう工夫を重ねていきます。昨年度はコロナ禍で自由に実習室を使える時間が短くなってしまいました。感染予防をしながら、練習できる時間の確保を検討してまいります。
B025	2P0040	災害看護活動論Ⅰ	織方 愛	たくさんのコメントをありがとうございました。2020年度はさいたま看護学部で初めての災害看護活動論?実施ということで、2019年から日本赤十字社埼玉県支部と準備を進めてきましたが、オンライン実施となりました。ただ、皆さん方の協力と日本赤十字社埼玉県支部の協力を得て満足度が高い結果であったこと嬉しく思います。皆さん方のご協力とは、リフレクションペーパーの熱心なコメントやコメントスクリーンでの双方向のやり取りです。埼玉県支部の方々も感心されていました。一方で、動画を屋外から配信する際の配信映像や音声について不具合があったとのご意見を頂きました。改善するために最新機材（カメラ、マイク、Wi-Fi）を購入しましたのでシミュレーションを重ね次回に備えておきます。また皆さんとお会いできることを楽しみにしております。織方

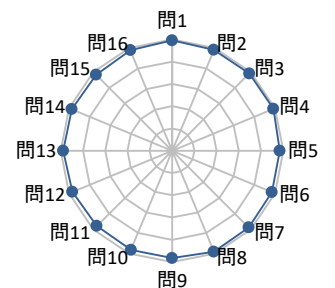
全体集計結果	科目区分	実習	履修登録者数	89	提出者数	45
	科目数	1	未提出者数	44	提出率	51%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

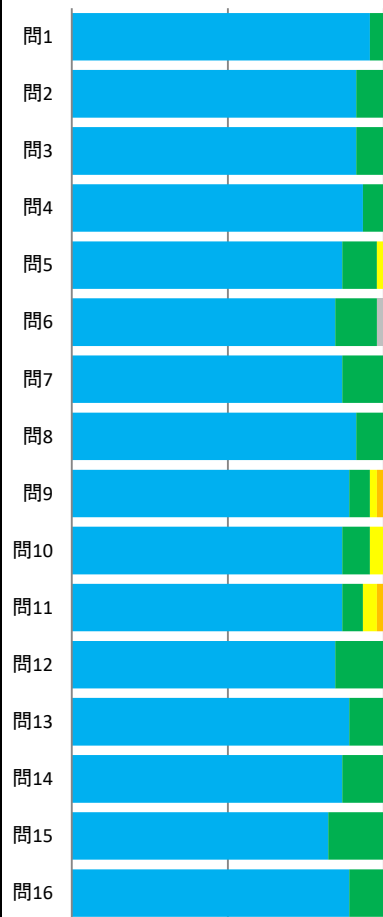
全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
			5	4	3	2	1	0		
			強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.96	43(96%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.91	41(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.91	41(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.93	42(93%)	3(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.84	39(87%)	5(11%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.86	38(84%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(2%)	0	45
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.87	39(87%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.91	41(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.82	40(89%)	3(7%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	45
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.82	39(87%)	4(9%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.78	39(87%)	3(7%)	2(4%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	45
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.84	38(84%)	7(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.89	40(89%)	5(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.87	39(87%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.82	37(82%)	8(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
16	学生は、体調管理に努めた。	4.89	40(89%)	5(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【さいたま看護学部】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

日本赤十字看護大学

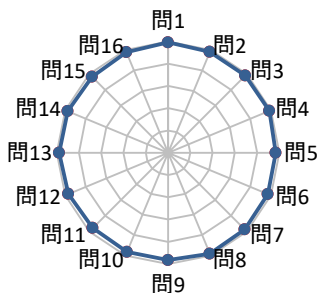
科目コード	2R0010	科目名	看護援助論実習[レベルⅠ]	担当教員	岡田彩子	履修登録者数	89	提出者数	45
						未提出者数	44	提出率	51%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

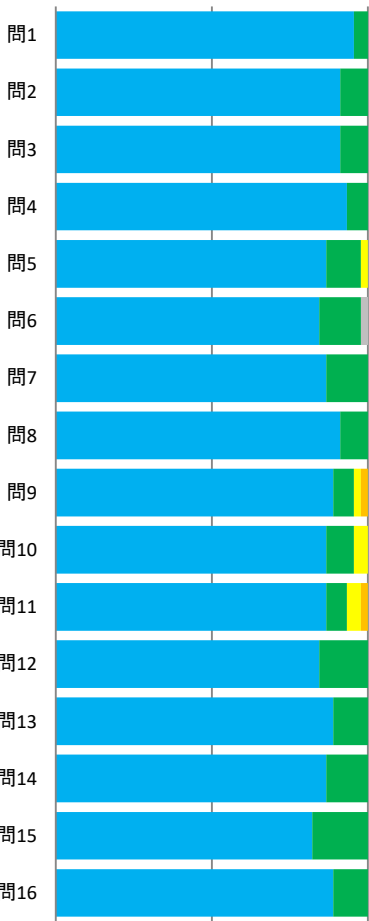
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.87
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.96	4.96	43(96%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.91	4.91	41(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.91	4.91	41(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.93	4.93	42(93%)	3(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.84	4.84	39(87%)	5(11%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.86	4.86	38(84%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(2%)	0	45
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.87	4.87	39(87%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.91	4.91	41(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.82	4.82	40(89%)	3(7%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	45
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.82	4.82	39(87%)	4(9%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	45
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.78	4.78	39(87%)	3(7%)	2(4%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	45
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.84	4.84	38(84%)	7(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.89	4.89	40(89%)	5(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.87	4.87	39(87%)	6(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.82	4.82	37(82%)	8(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45
16	学生は、体調管理に努めた。	4.89	4.89	40(89%)	5(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	45

■強くそう思う ■そう思う
■どちらともいえない ■そうは思わない
■全くそう思わない ■該当なし



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
B026	2R0010	看護援助論実習〔レベルⅠ〕	岡田彩子	学内実習になってしまって、残念ではありましたが、皆さんが今回の経験から多くの事を学んでくださったこと、心から嬉しく思います。今後、病院実習の前にこのような学内実習がある方が良いというご意見を複数いただきました。検討していきたいと思います。ありがとうございました。